

道徳 「捨て犬・未来」

～逆境に負けずに生きる～

虐待を受け、大きな怪我をした未来という犬が、殺処分される前日にボランティアの方に拾われ、怪我の治療をして元気になりました。その後、里親になった方と生きて15年目を迎えたお話です。



- 「命を大切に」「大切にしている、他人の手でなくしてしまわないようにする」ということについて、自分たちは考えていかなければならないと思いました。生きていることで辛いことがあっても、未来ちゃん（捨て犬）のように力強く生きていきたいと思います。（渡邊葉月さん）
- 「生きていける可能性があるなら、精一杯救助すれば楽しく生きられる。諦めず前を向いて頑張れば幸せになれる。人と犬の絆が結ばれていく。」ということ传达了かったと思う。（串田友樹さん）
- 生きていれば、どんなに傷つこうと、どんなことがあろうと諦めない心と元気があれば、どんなことでも乗り越えられるということ传达了かったと思う。（佐野惺玲さん）
- 自分以外の生き物を救う（生きる手助けをする）ということは嬉しいことに繋がり、いい未来につながる。だから、命を捨ててはいけないう。命の無限の可能性を知ってほしい。どんなに大変なことがあっても、いつかは良いことにつながるように導いてくれる人と出会うことができると思う。（土橋友結さん）
- どれだけ周りから無理だと諦められても、未来のような純粋な心で、麻里子さんや今西さんのように誰かのためにという気持ちで頑張れば誰かを救えるとわかった。生きていれば、無限の可能性があつて悲しみや苦しみも力に変えられるし、今西さんと未来は、震災で悲しくつらい思いをした中学生たちに頑張って生きることの大切さや生きられることの素晴らしさを語ったのかなと感じた。自分も無理だと諦められたことでも、生命の可能性を信じて頑張りたい。（渡邊心暖さん）
- 人間には、必ず一生というものがあります。寿命が長い人もいれば短い人もいて、その中で自殺したり、事故で死んだり、自然災害にあつて死んでしまう人がいます。もっと生きたかったんじゃないかと思ひます。テレビでよく東日本大震災の被災地などが映ることがあります。私は実際に東日本大震災で大きな被害にあつたわけではありませんがその映像を見ると「つらそうだな」「助かるかわからなくてとても怖いんだろうな」と思ひます。死は本当に怖いです。最近では富士山がもうすぐ噴火するなどと言っていたりして考えると怖くてたまりません。私は今日の授業で未来ちゃん自身になることはできないけど未来ちゃんの苦しさや辛さを想像することができます。家族の命、人の命、ペットや動物の命、いろんな命を改めて考え、大切にしていきたいと思ひました。（松田咲樂さん）
- やっぱり何があつても生きるのが大切だと思ひました。だから僕も辛いことや悲しいことがあつても、頑張つて生きてみるようにしたいです。そして未来のように辛いことを乗り越えられるように頑張りたいです。（渡邊歩夢さん）

定期テストに向けての学習について

定期テスト前の2週間の平均勉強時間は約3時間12分でした。テストの目標も高く設定してひて、学習内容も充実している人が多く見られました。自主勉強もたくさんしてひて「先生、見てください。」とKさんはノートを提出してひていました。大変素晴らしい姿勢だと思ひます。